

# 令和2年8月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

## 《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が続いています。
- 新型コロナウイルス感染症の報告が続いています。
- 梅毒の報告がやや多めです。

### ◇ 全数把握の対象

#### 〈8月期に報告された全数把握疾患〉

腸管出血性大腸菌感染症	9件	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4件
A型肝炎	1件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件
レジオネラ症	4件	侵襲性肺炎球菌感染症	2件
アメーバ赤痢	4件	梅毒	17件
ウイルス性肝炎	1件	-	-

- 1 **腸管出血性大腸菌感染症**: 9件の報告 (O91が1件(無症状病原体保有者)、O26が2件(うち無症状病原体保有者が1件)、O103が3件(うち無症状病原体保有者が1件)、O128が1件(無症状病原体保有者)、O血清群不明が2件(うち無症状病原体保有者が1件))がありました。
- 2 **A型肝炎**: 1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 3 **レジオネラ症**: 肺炎型3件、ポンティアック熱型1件の報告がありました。いずれも感染経路等不明です。
- 4 **アメーバ赤痢**: 腸管アメーバ症の報告が3件、腸管および腸管外アメーバ症の報告が1件ありました。いずれも感染経路等不明です。
- 5 **ウイルス性肝炎**: B型肝炎の報告が1件ありました。異性間性的接触による感染が推定されています。
- 6 **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症**: 4件の報告がありました。いずれも感染経路等不明です。
- 7 **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**: L群1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 8 **侵襲性肺炎球菌感染症**: 70歳代の報告が1件(ワクチン接種歴不明)、10歳未満の報告が1件(ワクチン接種歴3回有)ありました。いずれも感染経路等不明です。
- 9 **梅毒**: 無症状病原体保有者6件、早期顕症梅毒 I 期7件、早期顕症梅毒 II 期3件、晩期顕症梅毒1件の報告がありました。性別は男性15件、女性2件、推定感染経路は異性間性的接触11件、同性間性的接触が2件、感染経路等不明が4件でした。

### ◇ 指定感染症

新型コロナウイルス感染症の報告数は神奈川県にて集約されています。  
神奈川県衛生研究所ホームページをご参照ください。

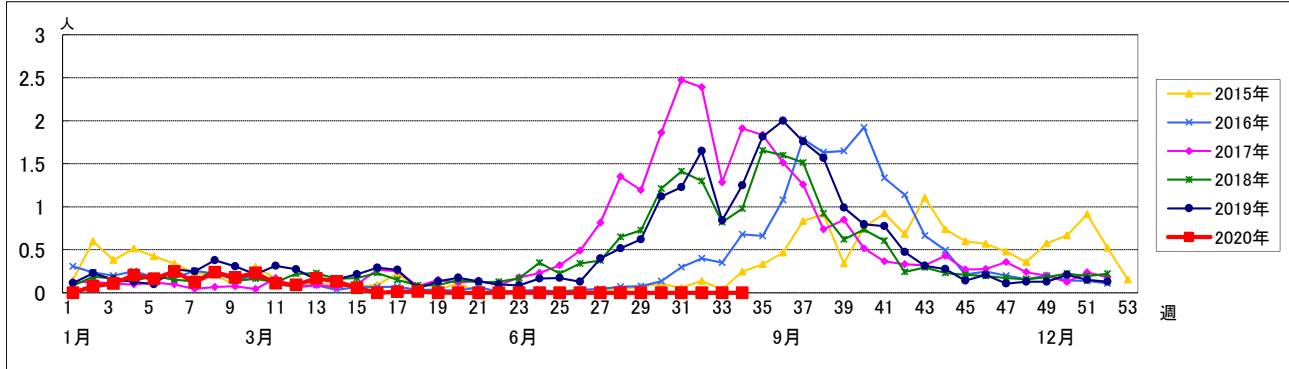
神奈川県衛生研究所感染症情報センター

[http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/003\\_center/03\\_center\\_main.htm](http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/003_center/03_center_main.htm)

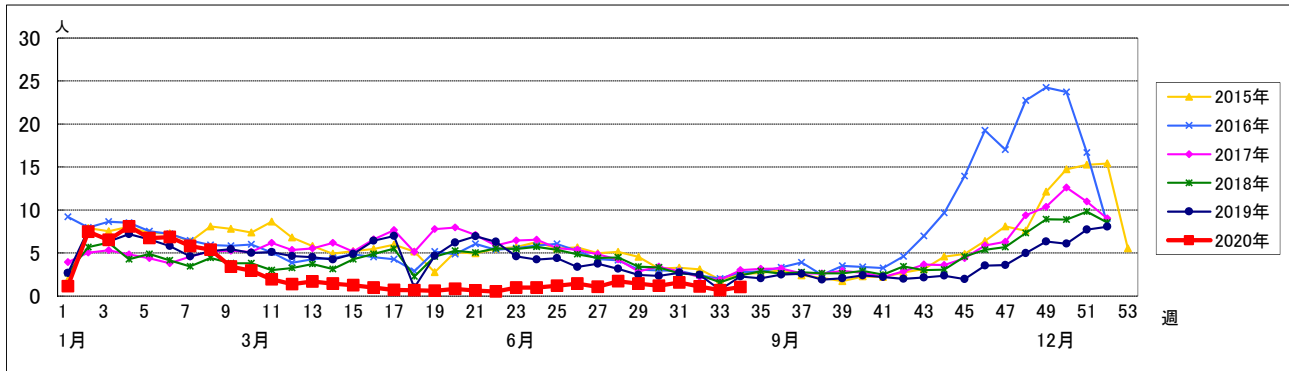
◇ 定点把握の対象:

報告週対応表	
第31週	7月27日～8月 2日
第32週	8月 3日～8月 9日
第33週	8月10日～8月16日
第34週	8月17日～8月23日

1 RSウイルス感染症: 昨年はこの時期に多くの報告がみられていましたが、今年は、第34週で0.00です。



2 感染性胃腸炎: 例年より低めの報告数で推移していて、第34週は1.03となっています。



3 性感染症(7月)

性器クラミジア感染症	男性:17件	女性:23件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 7件	女性: 7件
尖圭コンジローマ	男性: 4件	女性: 2件	淋菌感染症	男性: 18件	女性: 1件

4 基幹定点週報

	第31週	第32週	第33週	第34週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

5 基幹定点月報(7月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/>